

職務執行状況報告書

(2021年6月8日から2022年3月28日まで)

1 大会開催に向けた着実な準備の推進

(1) 競技

- ・アジア5地域及びOCA提案競技に係る情報収集を行うとともに、組織委員会提案競技について、開催都市等との調整を実施した。

(2) 競技大会施設

ア 競技会場

- ・調整中の競技会場について、国内競技団体や施設所有者等との調整を実施した。
- ・仮決定した競技会場について、会場運営計画（選手の動線等）を検討すると同時に、競技実施に必要な整備（諸室等）について国内競技団体や施設所有者と調整を行った。

イ 選手村

- ・メイン選手村については、後利用事業契約候補事業者が提案した計画をベースに事業者と協議をし、選手村施設の配置等の検討を行った上で、選手村施設計画を作成した。
- ・今年度実施している宿泊施設調査の結果を踏まえ、メイン選手村から離れた競技会場を使用する選手団における、ホテル等宿泊施設の確保について検討を行った。

(3) 宿泊

- ・県内宿泊施設（客室数等）やその駐車場等の状況を把握し、客室等の提供の可否について確認する宿泊施設調査を行った。

(4) 輸送

- ・選手団及び観客の輸送にかかる輸送手段や輸送ルート等の検討を進めるとともに、輸送全体の基本的な考え方を示した輸送計画素案を作成した。

(5) 宣伝活動

- ・大会の成功に向け、広報PR、練習施設の確保、ボランティアの確保等、幅広い分野において、全国の大学と連携を図るため、まずは、愛知県内の大学との連携協定締結に向け、調整を進めた。

(6) マーケティング

- ・スポンサー（パートナー）獲得等を担うマーケティング専任代理店候補企業との契約条件の調整を進めた。

(7) その他

- ・大会の運営準備や機運醸成等の取組を進めるため、東京2020大会組織委員会との間で、業務分野ごとに実務者レベルで意見交換を行うなど、連携を図った（連携協定を締結）。

2 組織委員会の体制整備

- ・国際スポーツ大会運営経験を有する職員を4名採用した。